

ウグシクダヨリ
カウシク(神楽)は、首里城の守護神として、元々は祝賀舞ですが、琉球の文化でも親しみを込めてこの舞び方をしています。



首里城公園企画展
首里城のデザインⅢ Shurijo & Dragon
首里城公園開園20周年記念
イベント

期日 平成23年12月23日(金) ~ 平成24年3月1日(木)
場所 南殿二階 特別展示室 **有料区域**

首里城正殿で、最も象徴的な「龍」の模様でデザインされた琉球の工芸品の展示を行いながら、首里城公園開園20周年記念イベントとして開催します。

首里城公園友の会からのご案内

首里城見学会 ~建築編~
日時 2月4日(土) 13時~15時30分
講師 平良 啓(韓国産 取締役・当会常任理事)
集合場所 首里城公園管理センター **※要入館料**

県立博物館・美術館
博物館バックヤードツアー&企画展見学
日時 2月11日(土・祝) 10時~12時
講師 濱口 寿夫(県立博物館・美術館 博物館班長)
内容 博物館の舞台裏に潜入し、普段は見られないトラックヤードや収蔵庫などを見学し、「琉球と袋中上人」の企画展を観覧します。 **※要企画展観覧料**

史跡巡見南部コース
「島尻の金石文を訪ねる」
日時 2月19日(日)
講師 金城 善(糸満市監査委員事務局 局長) 人気バスツアー(那覇城跡見学)
参加費 会員/2,000円 非会員/3,000円
内容 玉城城跡、糸数城跡、奥武島観音堂などの石灯籠や南山城跡の石香炉、真玉橋碑文などを見学します。

文楽公演
日時 2月25日(日)14時~
場所 国立劇場おきなわ
観覧料 2,800円(通常3,500円)
内容 国立劇場おきなわ初公演で、ユネスコの無形文化遺産「人形浄瑠璃文楽」を鑑賞します。出演者によるわかりやすい解説付きで、初めてご覧になる方にも十分にお楽しみいただけます。

首里城周辺めぐり
日時 3月4日(日)14時~16時 **参加費 100円**
講師 高良倉吉(琉球大学教授・当会副会長)

お問い合わせ・お申し込み(上記イベントは会員優先です)
首里城公園友の会事務局 ☎098-886-2020

Vol.22
首里かわらばん

首里には、かつての玉都として落ち着きあるたたずまいと歴史文化があると共に、たくさんの魅力ある首里人(すいんちゅ)がいます。この首里かわらばんでは、地域で活躍している人たちを紹介していきます。

特集
二五〇年の伝統を守る
首里末吉の獅子舞



写真右:玉城昌永さん、左:眞榮田義市さん

首里末吉町獅子舞保存会
玉城昌永さん
眞榮田義市さん

毎年、旧暦の八月十五夜に勇壮な舞をノロ殿内に奉納し、道ジュネーをする首里末吉町獅子舞保存会の皆さん。現在も小学生からベテランまで三五人が、約二五〇年もの「獅子加那志」の伝統を受け継いでいる。玉城さん、眞榮田さんのお二人に、話を聞いてみた。

平良から末吉へ伝わり、西原幸地の型を踏襲

首里末吉町の獅子は、最後の琉球国王尚泰王の冊封(一八六六年のいわゆる寅の御冠船)後の奉祝の宴に出演したと伝わっています。

「末吉では、平良の獅子と末吉のガン(棺)おけを担いで運ぶ、琉球伝統の葬具とを交換したのが獅子舞の始まりだと言われています。」



公民館に鎮座する神獅子

「戦前の獅子役たちは、練習中にもよく来られて指導をされました。おかげで、平成二(一九九〇)年には那覇市の無形民俗文化財に指定されました」

末吉公民館には、神獅子と呼ばれる獅子が鎮座。この獅子はご神体とされ、末吉町から外へは出ない門外不出の獅子。旧暦の八月十五夜にノロ殿内の弁財天に「御美御拜(ウヌフェー)の舞」を奉納し、庭で演舞をします。それから道ジュネーをして、町内を邪気祓い。さらに、十五夜前後の土曜日には、公民館前の広場で勇壮な舞を披露します。

「世界に出たのもいい経験ですが、地元との交流も大事。十五夜には首里各地の旗頭に応援の演舞をお願いしています。僕らも首里桃原の敬老会に出ました。地元である首里各町の手伝いもして、もっといい交流をしたいと思っています」

「戦前の獅子役たちは、練習中にもよく来られて指導をされました。おかげで、平成二(一九九〇)年には那覇市の無形民俗文化財に指定されました」

末吉公民館には、神獅子と呼ばれる獅子が鎮座。この獅子はご神体とされ、末吉町から外へは出ない門外不出の獅子。旧暦の八月十五夜にノロ殿内の弁財天に「御美御拜(ウヌフェー)の舞」を奉納し、庭で演舞をします。それから道ジュネーをして、町内を邪気祓い。さらに、十五夜前後の土曜日には、公民館前の広場で勇壮な舞を披露します。

「毎年八月一日は獅子加那志の誕生日として、牛肉や豚肉やお餅をお供えしてお祝いします。正式には、この日から練習がスタートします」と眞榮田さん。末吉の獅子の特長は、頭を横に振って音を出す、ダイナミックな動き。県内各地の獅子が集まるなんみん祭では、獅子どうしの交流もあるとか。また、末吉の獅子舞はフランスやシンガポールなど、世界でも活躍。玉城さんは、地元首里での活動についてこう語ります。

「戦前の獅子役たちは、練習中にもよく来られて指導をされました。おかげで、平成二(一九九〇)年には那覇市の無形民俗文化財に指定されました」

末吉公民館には、神獅子と呼ばれる獅子が鎮座。この獅子はご神体とされ、末吉町から外へは出ない門外不出の獅子。旧暦の八月十五夜にノロ殿内の弁財天に「御美御拜(ウヌフェー)の舞」を奉納し、庭で演舞をします。それから道ジュネーをして、町内を邪気祓い。さらに、十五夜前後の土曜日には、公民館前の広場で勇壮な舞を披露します。

「戦前の獅子役たちは、練習中にもよく来られて指導をされました。おかげで、平成二(一九九〇)年には那覇市の無形民俗文化財に指定されました」

末吉公民館には、神獅子と呼ばれる獅子が鎮座。この獅子はご神体とされ、末吉町から外へは出ない門外不出の獅子。旧暦の八月十五夜にノロ殿内の弁財天に「御美御拜(ウヌフェー)の舞」を奉納し、庭で演舞をします。それから道ジュネーをして、町内を邪気祓い。さらに、十五夜前後の土曜日には、公民館前の広場で勇壮な舞を披露します。

首里かわらばん 第22号
2012年1月発行
編集 首里かわらばん編集会議
発行/事務局 NPO法人 首里まちづくり研究会
903-0805 那覇市首里鳥堀町1-50-1 東雲館102
TEL 098-963-9294
http://happy.ap.teacup.com/suimachi/
協力 78 タイフーンFM(周波数 78.0MHz)
903-0824 那覇市首里池端町34 2F
TEL050-3539-1178 FAX098-882-2400
http://www.fmnaha.jp/
タイトルデザイン 石原左内

編集後記
胴は芭蕉、頭はデイゴで作られた沖縄独特の獅子舞。県内各地に約180近くが現存するといわれ、地域の守護神として奉られ今も大切に保存・継承されています。新年の五穀豊穡・地域の繁栄を祈りつつ、本年も首里かわらばんをどうぞよろしく願い致します!

※編集会議では、首里地域の皆さまのホットな情報提供をお待ちしております

■首里かわらばんのバックナンバーがホームページでご覧になれます。
首里地域情報ポータルサイト「e首里ドットコム」
URL <http://www.e-sui.com/>

石原のまち首里金城町/城下町のメインストリート輪漣通り/首里の旗頭/首里の伝統獅子/首里三箇のまちづくり/備前駅周辺エリア/琉球の宮廷音楽/眞和志今昔/兼木川・「水」への感謝でつながる絆/フクギとともに受継がれる紅型(山内町)/旗頭に飾られた男たち(徳原町)/大中(ウフチュン)の歴史を見守り続けて(大中町)/首里城は世界でも最大な強弩/船乗りを支えられて広がる当麻のまちづくり/歴史と地域を守り継ぐ舞・汀良町獅子舞/「先を踏むが」で和を結ぶ・島原のまちづくり/子どもたちが誇りを育てる故郷づくりを(首里石川町北瀬会)/伝説を受け継ぐ熊手社氏たちの想い/100年後にも「強勁世」の願いを伝えたい/二つの龍門~中山門と守門~/静かに出陣を待ち続ける大太鼓~久場町[坂元太鼓]~

■お問合せ 事務局 TEL 963-9294